

2015年2月20日

踏切事故防止キャンペーンの実施について

JR東日本千葉支社では、踏切内の異常を発見したらすぐ「非常ボタン」を押していただくこと等を、踏切を通行する歩行者やドライバーなどに理解していただくことを目的に「踏切事故防止キャンペーン」を実施します。

1 実施期間

平成27年2月25日（水）～平成27年3月31日（火）

2 お願いすること

- ・踏切の警報が鳴り始めたら踏切の中には決して立入らないでください。
- ・踏切内の異常を発見したら非常ボタンを押して下さい。
- ・非常ボタンを扱った場合でも踏切内には立入らないでください。

3 実施内容

(1) 駅及び車内における放送

千葉支社内の駅や列車内で放送を実施し、幅広く踏切事故防止を呼びかけます。

※放送文の一例

JR千葉支社から踏切事故防止キャンペーン実施についてのお知らせです。
JR千葉支社では、2月25日（水）～3月31日（火）まで踏切事故防止キャンペーンを実施しております。踏切警報機が鳴動してからの無理な横断は大変危険です。絶対に行わないで下さい。
JR千葉支社からの踏切事故防止キャンペーン実施についてのお知らせでした。

(2) 千葉鉄道少年団による啓蒙活動について

2月28日11時から、木更津駅において千葉鉄道少年団の活動の一環として、木更津警察署、東日本鉄道OB会君津支部の方と協力し、グッズの配布を含めたキャンペーンを実施します。

(3) 踏切付近での事故防止の呼びかけ

踏切障害事故等が発生した地域の踏切や、交通量の多い踏切等で関係警察署等と協力し、「踏切通行時」の取扱いを示したリーフレットの入ったポケットティッシュとキャンペーングッズを配布し、踏切を通行するドライバーや歩行者などに踏切事故防止を訴えます。

(4) 千葉運転免許センターでの事故防止の呼びかけ

千葉運転免許センターで、模擬の踏切を使用して、踏切内で自動車が立ち往生した場合の脱出方法及び非常ボタンについて説明と実演を行うと共に、千葉運転免許センターを訪れた方に事故防止を訴えます。



キャンペーン実施風景



踏切内脱出方法実演風景